

生文大ワクワクプロジェクト 2020年度活動報告

東北生活文化大学
版画研究室

生文大ワクワクプロジェクトについて

目的

- 地域交流による実践教育で暮らしをデザインする力を身につけ、ワークショップなどの場を通じ、地域に還元していく。
- シルクスクリーンによる技法をワークショップ等の場で発信し、世代を越えた方々に版画技法の魅力を伝え、興味を持ってもらうことで暮らしを彩る楽しさを知ってもらう。
- 版画研究室に所属する以外の学生にもプロジェクトへの参加を促し、活動の輪を広げることで、それぞれの学生が持つ視点から地域との交流を図っていく。

生文大ワクワクプロジェクトについて

効果

- 身近にある素材を使うことで親しみを持ち、ものづくりの楽しさを感じてもらうことで地域の暮らしの活性化につながる。
- ワークショップ等の場を通じ、シルクスクリーンなどの版画技法を発信することによって、世代を越えた地域交流の促進となる。

活動紹介

●板紙凹凸版画展in宮城県図書館

○令和3年2月13日～2月28日実施

○版画研究室の在校生や卒業生の版画作品の展示を中心にしたシルクスクリーンによるワークショップの開催。

(参考)過去2年分の活動実績

- 泉区民ふるさとまつり
- 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル
- いずみハロウィン
- 老荘大学「泉シニア塾」
- 泉区民文化祭



過去の活動記録

● 泉区民ふるさとまつり

○ 2018年8月25日 七北田公園

○ 幼児から小学生を対象にシルクスクリーンで刷った白黒のぶんぶんゴマに自由に色を塗ってもらい、回して遊んでもらうことで色が混ざって見える現象を体験してもらった。



● 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル

○ 2019年9月29日 スプリングバレー泉
高原スキー場内特設会場

○ あらかじめ学生がイラストを刷ったトートバッグに消しゴムはんこを自由に押しってもらい、オリジナルトートバッグをつくった。



今年度の活動

●板紙凹凸版画展in宮城県図書館

○期間 2021年2月13日(土)～28日(日)

○場所 宮城県図書館エントランスホール

○時間 火曜～土曜 午後9時～午後7時
日・祝 午後9時～午後5時
(最終日は午後3時まで)

○休館日 毎週月曜日



東北生活文化大学美術学部美術表現学科
板紙凹凸版画展 in 宮城県図書館

東北生活文化大学美術学部美術表現学科
板紙凹凸版画展 in 宮城県図書館
2021年2月13日(土)～2月28日(日)

展示期間：2021年2月13日(土)～2月28日(日)
展示場所：宮城県図書館エントランスホール
開館時間：火～土曜日 午後9時～午後7時
日・祝 午後9時～午後5時
(最終日は午後3時まで)
毎週月曜日 休館日

ワークショップ
「シルクスクリーンでトートバッグを作ろう」
参加費：シルクスクリーン、型紙、トートバッグ作りです。
参加費無料です。
日時：2月20日(土)
10:30～12:00 14:00～16:00
場所：ホール養賢堂

出品者
《卒業生》
佐藤華奈子 藤田昌三郎 高橋由美 佐藤美香 佐藤美香 高橋千夏 宮田守
出口祥太郎
《在校生》
佐藤美香 佐藤美香 高橋千夏 宮田守

【お問い合わせ】
お問い合わせ先
〒981-8502 仙台市青葉区大森1-1-1
TEL: 022-251-2100 FAX: 022-251-2101
MAIL: info@shibuhara.ac.jp
東北生活文化大学 美術学部美術表現学科 企画・広報課
〒981-8502 仙台市青葉区大森1-1-1
TEL: 022-251-2100 FAX: 022-251-2101
MAIL: info@shibuhara.ac.jp
www.shibuhara.ac.jp

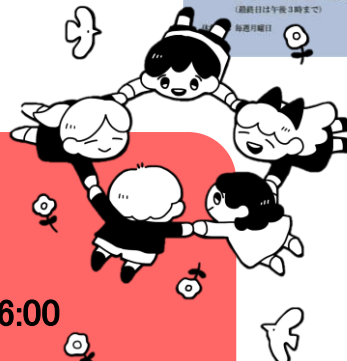
東北生活文化大学 図書館ホームページ
http://www.shibuhara.ac.jp/lib

●ワークショップ

「シルクスクリーンでトートバッグを作ろう」

○日時 2月20日(土) ①10:30～12:00 ②14:00～16:00

○場所 宮城県図書館 ホール養賢堂



まとめ

課題・目標

- 感染症拡大防止による自粛で満足に活動することができなかった。来年度も引き続き、正しい予防をしながら活動することに努め、新しい交流の仕方を考えていく。
- 情報の発信が十分にできず、活動を知ってもらう機会が少なかったため、来年度はSNSなどのネットワークを積極的に使い、地域の方々に対する発信の機会を増やしていく。
- 家の中でもできるものづくりを提案し、楽しさを知ってもらうことで、地域の方々ステイホームでも楽しめるコンテンツを発信していく。